

平成 31 年度 新規事業（案）について

1. スマイルエイジングプロジェクトの設置 新

(1) 目的

健康ご長寿社会の実現に向けて、健康に関係が深い専門職能の関係団体等とのネットワークの構築及び連携強化を行い、健康のまちづくりを進めていく。

(2) 事業内容

専門職能団体等より構成するプロジェクトチームを立ち上げ、健康づくりを推進するための取組の企画や周知等について協議を行い実施する。

年 5 回程度の会議開催を予定

2. スマイルエイジング健康講座シリーズ（出前講座） 新

(1) 概要

市民や企業が健康に関する情報を得やすくなる仕組みを作る

- ① 市の出前講座の健康に関連する講座のシリーズ化
- ② 市の出前講座の健康に関連する講座の充実
- ③ 外部講師の登録制度の創設

(2) 対象

市民及び企業等

(3) 講座内容

乳幼児：虫歯予防、食事とおやつ、離乳食の作り方・食べさせ方、乳幼児の健康（事故予防・感染症予防）

小中学生：虫歯予防、がん予防、たばこについて、お酒について、食事とおやつ、こころのサポーター養成講座、SOS おきよう体操

成人～：食からはじめる健康づくり、糖尿病予防、高血圧予防、がん予防、たばこについて、お酒について、こころの健康（うつ病や心の健康、ストレス解消法）、こころのサ

ポーター養成講座、歯と歯ぐきの健康、腰痛・肩こり予防、効果的なウォーキング、SOSおきよう体操、フレイル予防、ロコモ予防など

(4) その他

健康増進課以外が担当する講座もあります。

3. 風しん対策 新

(1) 概要

平成30年7月頃より流行が続いている風しんの感染防止対策として、抗体検査及び予防接種を実施するもの

(2) 対象者

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日(1962年4月2日から1979年4月1日)の間に生まれた男性

(3) 内容

風しんの抗体検査および予防接種の実施

※予防接種は抗体検査で陰性となった方のみ

(4) 実施方法等

現在、検討中

(5) 実施時期

平成31年度中

4. 救急安心センター事業(＃7119) 新

(1) 目的

県民が病気やけがをした際に共通の短縮ダイヤル(＃7119)に電話を掛けることにより、医療相談や受診可能な医療機関等の案内を受けることができる相談窓口を山口県が設置する。もって、救急車の適正利用や救急医療機関負担軽減、県民の安心安全に寄与する。

(2) 事業内容

24時間体制で相談員(看護師)が2回線に対応し、専門的判

断が必要なときは医師が相談員に助言を行う。

(3) 参加市町

山口県内では、2市2町を除く市町が参加する。(岩国市、和木町は市外局番が広島県大竹市と同じため、広島広域都市圏に参加する。萩市と阿武町は独自事業で既に「健康ダイヤル24」を実施しているため不参加とする。

(4) 開設時期

平成31年7月から(予定)